

設立趣意書

JR 小岩駅は明治 32 年(1899 年)に開業し、百余年歴史を刻んできました。小岩駅周辺地区は、昭和初期より江戸川区の中心として繁栄を誇るとともに、活気ある商店街と閑静な住宅街が共存するコミュニティ豊かなまちを形成してきました。しかし、時代の経過とともに、小岩駅周辺地区の他地区に対する優位性は低くなり始めてきました。またその街並みは、道幅の狭い道路に多くの老朽化した木造住宅が密集し、災害時の危険性が高い状況にあります。さらに、コミュニティを維持するための若い世代や子どもも減少してきています。そのため、平成 19 年から江戸川区と地域住民によりまちづくりに関して検討を始め、平成 21 年にまちづくり基本構想を策定しました。この基本構想に基づき、「100 年栄えるまちづくり」を目指し、各地区での市街地開発事業が進められてきました。

この事業を通じて「100 年栄えるまち」をつくるためには、ハード面での整備のみならず、地区を超えた住民同士やまちの新たな繋がりを形成するためのソフト面での取り組みを同時に行うことが必要です。

この趣旨に基づき、整備後の広場や再開発ビル等において、各地区の地権者、事業者、居住者・利用者が連携し、各種のまち運営（エリアマネジメント）活動を展開していくための組織として、まち運営団体（法人）を設立することをここに宣言いたします。

この法人は、各地区の再開発組合あるいは再開発準備組合が正会員として参加し、各地区から選出された組合員等が理事として参加し、オール小岩でまち運営に取り組みます。また、各地区で整備される広場や交流施設等の公共的施設の相互利用や、地域と連携したイベントをはじめとする地域活動も展開していきます。そして、それらを通じて小岩駅周辺地区の暮らしの安心安全、及び地域の価値の向上を目指してまいります。

地域の価値の向上とは、地域の商業の成長・発展、防災や減災、多文化の共生、多世代交流、歴史・伝統の継承、教育・子育て支援等を意味します。この法人は、小岩に暮らす人、小岩を訪れる人、また地域の様々な団体等、小岩に関わる人々の良好な繋がりを育み、協力連携を促進することを目的に、垣根を超えて様々なことにチャレンジしていきます。

関係各位におかれましては、この法人の設立趣旨にご賛同をいただき、積極的な参画をお願いいたします。オール小岩で 100 年栄えるまちをつくっていきましょう。

2020 年 11 月 13 日 設立総会発起人一同